

事務事業評価調査書 (平成 25 年度)

No.	20		作成日	平成25年9月30日		
総合計画	章	1	住みよいまちづくり	年度	平成 24 年度事業	
	項	4	まちの将来を担う人づくり	課等名及びグループ名	生涯学習課 生涯学習グループ	
	節	2	生涯にわたり学習できる環境の整備	記入者 職氏名	課長補佐 中野 一徳	

【事務事業の概要】

I 事務事業の内容

実施方法	直営 <input type="checkbox"/>	一部委託 <input type="checkbox"/>	全部委託 <input checked="" type="checkbox"/>	補助等 <input type="checkbox"/>
------	--------------------------------	----------------------------------	---	---------------------------------

事務事業名	放課後子ども教室推進事業				
事業概要	対象	大子町内の全小学校区及び大子特別支援学校			
	目的	家庭、地域、学校、行政の連携のもとに、放課後の子どもたちが、学校から自宅へ帰宅するまでの間、安全かつ安心して過ごすことができる場所を提供する。			
	実施内容	各学校とも週2日、下校時刻から午後5時30分まで実施。 運営主体は、茨城県生涯学習・社会教育研究会に委託した。			

II 予算区分及び過疎計画における区分

予算区分	会計名	一般会計		過疎計画	施策区分	教育の振興
	款	9	教育費		事業名 (施策名)	過疎地域自立促進特別事業
	項	5	社会教育費			
	目	1	社会教育総務費			
	事業名	放課後子ども教室推進事業費			根拠法令	大子町放課後子ども教室推進事業実施要綱

【事務事業の実施状況】

III 事業費の推移及び終期

年 度	事業費 (決算・予算)	財源内訳 (単位:千円)				
		国支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
平成 21 年度実績	2,250		1,500			750
平成 22 年度実績	2,755		1,685			1,070
平成 23 年度実績	4,640		2,199			2,441
平成 24 年度実績	11,887		5,539			6,348
平成 25 年度当初	16,169		6,360			9,809

特定財源 の種類	国支出金		県支出金		その他	
	名称	補助率	名称	補助率	名称	補助率
24 年度分			放課後子ども教室推進事業補助金	2/3		

IV 執行状況

執行 状況	推進中	完了	新規
	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

状況説明	平成19年度からこの事業に取り組みはじめ、当初はだいが小1校であったが、平成24年度途中から全小学校及び大子特別支援学校で開設された。 運営主体は平成24年度から茨城県生涯学習・社会教育研究会に委託している。
------	---

V 問題点の概要

問題点	全校開催となり、参加人員が増加しており、今後も増加が予想されるため、安全サポーター等人材の確保対策が重要となる。
-----	--

VI 成果指標

成果指標名	単位	24年度		25年度		26年度		27年度		対27年度 目標達成 率
		実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	
事業実施校	校	8	8	-	8	-	8	-	8	100.0%
指標に表われない効果	参加してる子どもの学習能力の向上等に寄与している。									

【事務事業の評価】

◎一次評価(担当課においての評価)

I 評価基準ごとの評価

	評価基準	評価	評価理由
目的 妥当性	○目的が総合計画や国の計画の政策体系に結びついているか？ ○対象・意図を見直す余地はあるか？ ○町が実施又は関与すべき目的であるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> どちらともいえない <input type="checkbox"/> 妥当でない	放課後の安全、安心な子どもの活動拠点を設け、学習、遊びの時間を提供する事業であり好評を得ている。
有効性	○成果向上の余地があるか？ ○同じ目的を持つ他の事務事業があるか？ ○目標が達成されたか？	<input checked="" type="checkbox"/> 有効である <input type="checkbox"/> どちらともいえない <input type="checkbox"/> 有効でない	全小学校で開催されており、広く事業が展開されている。
効率性	○成果を低下させずにコストを削減することは可能か？ ○コストを圧迫している、又は増大させている要因はあるか？ ○他の事務事業との統合は可能か？	<input checked="" type="checkbox"/> 効率的である <input type="checkbox"/> どちらともいえない <input type="checkbox"/> 効率的でない	教職員OBや地域の方々のサポーターによる運営であり、事業内容に沿った効率的な事業運営である。
公平性	○サービスの受益者が一部に偏っていないか？ ○負担者(納税者)の理解は得られているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 公平である <input type="checkbox"/> どちらともいえない <input type="checkbox"/> 公平でない	すべての小学校で開設されているので、公平にサービスが提供されている。

II 総合評価

今後の方向性	2	継続(現行どおり)								
<p>※今後の方向性について、次の項目から選択してください。</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">1 継続(事業規模を拡充する)</td> <td style="width: 50%;">5 他事業と統合する</td> </tr> <tr> <td>2 継続(現行どおり)</td> <td>6 休止, 廃止</td> </tr> <tr> <td>3 継続(実施方法, 実施主体等を変更する)</td> <td>7 終了</td> </tr> <tr> <td>4 見直し(実施規模を縮小する)</td> <td></td> </tr> </table>			1 継続(事業規模を拡充する)	5 他事業と統合する	2 継続(現行どおり)	6 休止, 廃止	3 継続(実施方法, 実施主体等を変更する)	7 終了	4 見直し(実施規模を縮小する)	
1 継続(事業規模を拡充する)	5 他事業と統合する									
2 継続(現行どおり)	6 休止, 廃止									
3 継続(実施方法, 実施主体等を変更する)	7 終了									
4 見直し(実施規模を縮小する)										
<p>【総合評価】※理由, 具体策及び今後の課題等を記入してください。 全校開催であり, 参加人員も増加していることから, 事業に携わるサポーター等人材の確保対策が重要である。</p>										
<p>【担当所属長意見】 放課後の安全, 安心な子どもの活動拠点を設け, 学習, 遊びの時間を提供することができ, 地域サポーターの方々や教職員OBの方々の指導もあり, 地域密着型の有効な事業であるので, 今後も実施していきたい。</p>										

◎二次評価(事務事業評価委員会による評価)

今後の方向性	5	他事業と統合する								
<p>※今後の方向性について、次の項目から選択してください。</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">1 継続(事業規模を拡充する)</td> <td style="width: 50%;">5 他事業と統合する</td> </tr> <tr> <td>2 継続(現行どおり)</td> <td>6 休止, 廃止</td> </tr> <tr> <td>3 継続(実施方法, 実施主体等を変更する)</td> <td>7 終了</td> </tr> <tr> <td>4 見直し(実施規模を縮小する)</td> <td></td> </tr> </table>			1 継続(事業規模を拡充する)	5 他事業と統合する	2 継続(現行どおり)	6 休止, 廃止	3 継続(実施方法, 実施主体等を変更する)	7 終了	4 見直し(実施規模を縮小する)	
1 継続(事業規模を拡充する)	5 他事業と統合する									
2 継続(現行どおり)	6 休止, 廃止									
3 継続(実施方法, 実施主体等を変更する)	7 終了									
4 見直し(実施規模を縮小する)										
<p>【具体的内容】 国の「子ども子育て支援新制度」が平成27年度から施行されることから, 現在実施している「放課後児童クラブ事業」との統合も視野に入れ, 事業見直しを検討すること。</p>										
<p>【備考】</p>										